

大腸癌に対する FOLFOXIRI+Bev療法

ミバシズマブ+レボホリナート+オキサリプラチン+イリノテカン+5-FU

DRPHW_DRPHW_1

2018年03月19日 承認

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《《SYPID》》	氏名 《《ORIBP_KANJI》》 様	年齢 《《SYAGE》》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()	コース目	実施サイクル コース予定	【調製指示】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				放射線併用 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		

Day1 (/)

Day2 (/) ~ Day3 (/)

本管(中心静脈ポート)

ルート確保後、主管は止めること

生理食塩水 100mL

側管

全開で 生理食塩水 50mL

生理食塩水 100mL
ベバシズマブ mg

開始時 (30min)
パロノセトロン 0.75mg/50mL
アロカリス 1V
デキサート6.6mg 1V
(リン酸エステル換算 8mg)

(2hr) 5%ブドウ糖 250mL
オキサリプラチン mg

(2hr) 5%ブドウ糖 250mL
レボホリナート mg

(2hr) 5%ブドウ糖 250mL
イリノテカン mg

(全開でdiv) (2分程度で)
生理食塩水 20mL
5-FU mg

(全開でdiv) 生理食塩水 50mL

(46hr) 生理食塩水 140 mL
5-FU mg
★全量140mLに調製

(インフューザーポンプを使用)

初回 : 90分かけてdiv
↓ (忍耐力良好)
2回目 : 60分で投与可
↓ (忍耐力良好)
以降 : 30分で投与可

《治療翌日より2日間服用》

デカドロン錠 1回 4錠を
1日2回(朝昼食後) 服用

←50mLの容器から
30mLを破棄

終了後に自己抜針※

※ 自己抜針について
初回は本人及び家族に指導し、
自己抜針してもらう

FOLFOXIRI+BEV療法

標準投与量:

Bev	5 mg/kg	day1
L-OHP	85 mg/m ²	day1
I-LV	200 mg/m ²	day1
CPT-11	165 mg/m ²	day1
5-FU	400 mg/m ²	(bolus)
5-FU	3,200 mg/m ²	(46hr持続)

2週毎